

2023 年度 職務満足度調査報告

2023 年 9 月 25 日～10 月 7 日まで当院にて職務満足度調査を行いました。今回はパーソル総合研究所に掲載されている『はたらく人の幸せ／不幸せ診断』を 구글フォームによる Web アンケートを全職員対象に実施。

はたらく人の幸せ因子の総合得点は、48.9 点で、全国平均とほぼ同等の傾向でした。一方、はたらく人の不幸せ因子の総合得点は 50.1 点で、全国平均とほぼ同等の傾向でした。詳細は以下をご覧ください。

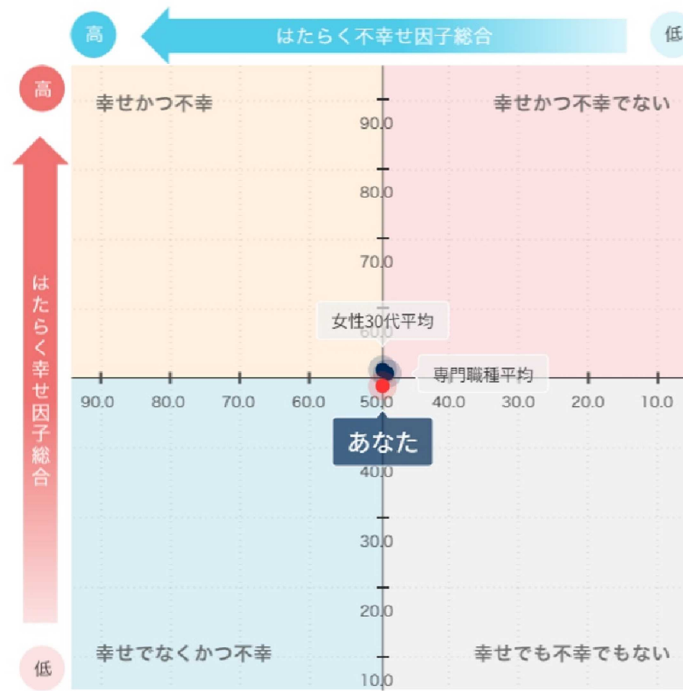
より質の高い医療を提供する上で、今後も職務満足度調査を継続的に調査していきます。ご協力ありがとうございました。

対象職員	職員数	回答数	回収率
甲府共立病院	528	322	61%

診断結果

総合スコア あなたのはたらく幸せ/不幸せ因子の総合得点

あなたのはたらく人の幸せ因子の総合得点は、48.9点で、全国平均と同じくらいの傾向でした。一方、はたらく人の不幸せ因子の総合得点は50.1点で、全国平均と同じくらいの傾向でした。



※全国平均を50とした偏差値

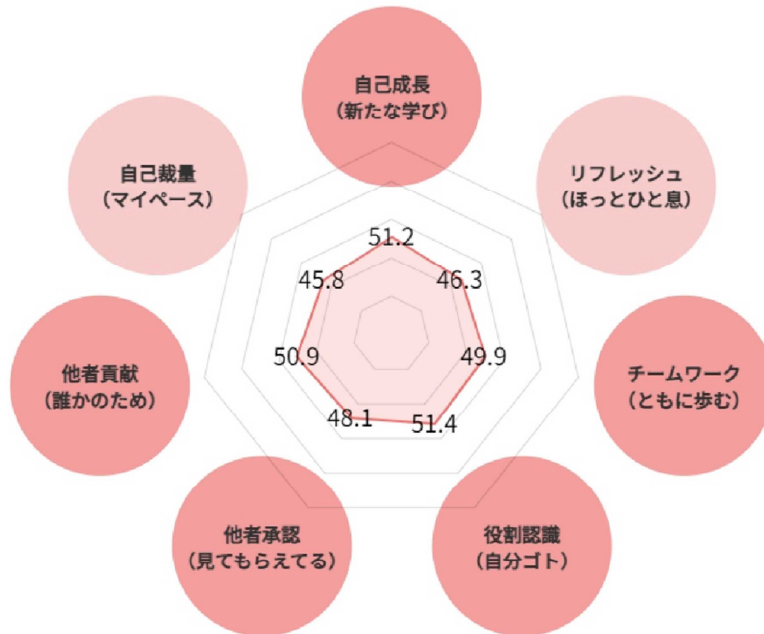
幸せかつ不幸 幸せかつ不幸でない 幸せでなくかつ不幸 幸せでも不幸でもない

結果の<総合スコア>は、総合的な「はたらく幸せ/不幸せ」の状態を、「はたらく人の幸せの7因子」の総合得点を縦軸、「はたらく人の不幸せの7因子」の総合得点を横軸とした散布図で示しています。あなたと同じ職種、性年代の平均値(※)も図示しているので参照してみてください。

※性年代の平均値表示は、20代以上の男女に限られます。

はたらく人の幸せの7つの因子の中で、あなたは役割認識（自分ゴト）因子が最も高いという傾向があるようです。この因子は、「自分の仕事にポジティブな意味を見出ししており、自分なりの役割を能動的に担えているという実感が得られている状態」を表します。今のあなたのはたらく幸せを支えている要素といえます。

一方で、自己裁量（マイペース）因子が最も低いという傾向があるようです。この因子は、「仕事で自分の考えや意見を述べることができ、自分の意志やペースで計画・遂行することができている状態」を表します。もし、思い当たる場合は、自分自身の意見や行動に対して無意識に制約していることがないかを考え、その制約の根拠を再確認したり、周囲からの信頼を蓄積することで、この幸せ因子を高められるかもしれません。



※全国平均を50とした偏差値

色のレベルについて



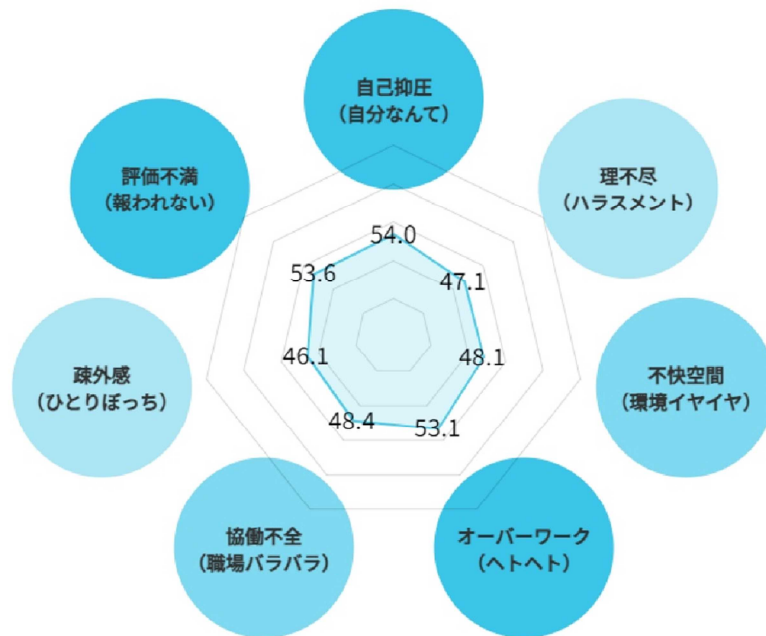
<詳細結果>は、「はたらく幸せ」をもたらす要因である「はたらく人の幸せの7因子」の状態を、レーダーチャートで図示しています。

詳細結果

あなたのはたらく不幸せ7因子の状態

はたらく人の不幸せの7つの因子の中で、あなたは自己抑圧（自分なんて）因子が最も高いという傾向があるようです。この因子は、「仕事での能力不足を感じ、自信がなく停滞している。また、自分の強みを活かすことを抑制されていると感じている状態」を表します。もし、思い当たる場合は、能力を高めるための学習や行動の計画を立てて取り組んだり、上司や同僚に自分の成長や強みを活かす方法について助言を求めたりすることで、この不幸せ因子を減らすことができるかもしれません。

一方で、疎外感（ひとりぼっち）因子が最も低いという傾向があるようです。この因子は、「同僚や上司とのコミュニケーションにおいてすれ違いを感じ、職場での孤立を感じている状態」を表します。今のあなたのはたらく不幸せを減らしている要素といえます。



※全国平均を50とした偏差値

色のレベルについて



<詳細結果>は、「はたらく不幸せ」をもたらす要因である「はたらく人の不幸せの7因子」の状態を、レーダーチャートで図示しています。